

アクアプレイのあそび方説明書

アクアプレイとは

輸送手段として、運河が発展しているスウェーデンで生まれたあそび道具。物が水に浮かぶ、水の流れをつくる、水の力で物を運ぶなど、運河のしくみを体験しながら学べます。さらに、年齢の違う子どもたちが一緒に遊べ、役割意識やみんなで協力する力も育みます。

コースの組み立て手順

- ①まずは組み立てるコースの形に水路パーツを並べます。
- ②並べた水路パーツをコネクターでつなげます。水路パーツは、パチッと音がするまでしっかりコネクターに押し込みます。水路パーツの片側を順番にコネクターにつなげましょう。
※コネクターは、プラスチックの性質上、使用する度に若干軟化していきます。水漏れを防止する役割となりますので、この軟化が起きた際にも、水漏れが起きないように、はじめは硬いと感じる程度に製造されています。何回か組み立てるうちに接続しやすくなります。

パーツの設置方法

※セットによって、含まれているパーツが異なります。

※写真やイラストはイメージです。実際の仕様・色と異なる場合がございますが、遊び方に違いはありません。

- 橋** カナルステーションのくぼみ(A)にはめたり、水路の上に渡します。
- 階段** カナルステーションやアクアランドの縁(B)にひっかけます。
- トラップ** カナルステーションのくぼみ(A)にひっかけて固定します。
- ゲート** T字にある突起(C)にはめて動かします。
- クレーン** クレーンベースにはめ、T字にある突起(C)／カナルステーションの溝(D)／カナルハーバーの溝(E)に、はめます。※セットによって溝の箇所が異なります。詳しくはボーネルンドオンラインショップ、商品ページにてご確認くださいませ。
- ロックゲート** アクアロックの溝(F)にはめます。
- ポンプ** アクアロックの溝(G)に置きます。
- パドル** コネクターの溝にはめて動かします。

最後にバケツやホースで水を入れ、船を浮かべて遊びましょう。

あそび方 水路のコースを組み立て、水を入れて遊びます。運河で用いられる運搬のしくみを再現した遊びの仕掛けを動かしてみよう！



①パドル・水流で船を動かす

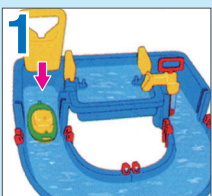
パドルをくるくる回すことで、水流を起こすことができます。回す方向を変えることで水流の向きも変わります。手を使わずに船を動かしてみましょう。

②クレーン・貨物を船に積み込む

クレーンの先にコンテナをひっかけて物資を運びます。アームの上部やハンドルを動かすことで物資を上げ下げすることができます。

③アクアロック・水の力で低所から高所へ船を運ぶ

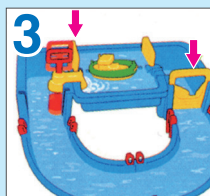
本物の運河は、時に数十メートルの高低差がある土地を船が通るため、安全に物資を運ぶために水面を水平に保つしくみとしてカナルロックシステムが生まれました。その仕組みを再現した「アクアロック」で手を使わずに船を向こう岸に動かしてみましょう。詳しくは下図をご参照ください。



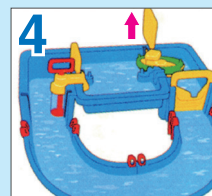
アクアロックにボートを入れたら、ゲートを閉める。



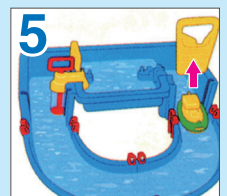
ポンプで水をくみあげ、水がたまったら、真ん中へ。



ゲートを閉め、さらに水をたす。



水がたったら、反対側へ。



ゲートを開ければ、また水路をスイスイ。

注意事項 ●アクアプレイは水遊びをお楽しみいただく玩具です。本来の目的以外で使用しないでください。●小さなお子様がお遊の場合は、保護者の元で使用してください。●梱包材は必ず取り除いてからご使用ください。●製品が破損・変形した場合には、すぐに破棄してください。●コースの組み立ては保護者が必ず行ってください。●屋外やお風呂場など、濡れても困らない場所でご使用ください。また、遊ぶ際に濡れて困るものを近くに置かないでください。●安定した平らな場所でご使用ください。水上では絶対に使用しないでください。●直射日光のあたる場所での保管は避けてください。プラスチックの劣化につながる恐れがあります。●本製品はプールではありません。破損や怪我の原因となるので、お子様がコース内に入らないようご注意ください。●水を入れた状態で持ち運ばないでください。●衛生上、水は毎日取り替えてください。●遊び終わったら、パーツを外し、直射日光を避け、風通しのよい場所でよく乾燥させてください。

あそびと教育



ボーネルンド